

メディメッセを受診されたご利用者さまへ

当施設では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

倫理審査委員会承認番号	MM-00039
研究課題名	3次元ハーモニック振動運動による身体機能の変化について
当院の研究責任者	鎌田 成香
本研究の目的	3次元ハーモニック振動を用いて、短時間でできるトレーニングマシンであるパワープレートは、多くのアスリートやリハビリ施設や医療機関などで使用されている。当予防医療センターでは、2022年9月に運動指導エリアの運動機器として導入した。2023年7月には、パワープレートを一般開放し、15分フィットネスというサービスを開始した。このサービスを通して、地域住民の健康寿命の延伸や身体機能の向上に繋がたいと考えている。Cecilie Fjeldstadら(2009)は、レジスタンストレーニングに、パワープレートを追加して、週に3回、8ヶ月間トレーニングを実施したところ、パワープレートを追加したことにより、レジスタンストレーニング単独で行うよりも、体脂肪率が大きく改善されたと明らかにしている。15分フィットネスは、2025年2月時点で、70名の方々が利用しており、そのうち22名が継続して現在も15分フィットネスを利用している。利用者には2ヵ月毎に体組成、運動機能、握力、長座体前屈の測定を実施している。また、そのうち8名は、当予防医療センターにて2回以上健康診断にて採血を実施している。本研究では、パワープレートを実施することによる身体機能の変化を検証する。
調査データ収集期間	倫理委員会承認日から2027年3月31日
研究の方法	○対象となるご利用者さま 15分フィットネスを利用された70名 ○利用する情報 年齢、性別、身体測定・体組成・運動機能・握力・長座体前屈・健康診断の結果
個人情報の取り扱い	利用する情報は、氏名、IDを削除し、個人が特定できない状態にしてから取り扱います。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	利用する情報は個人が特定できない状態にして提供します。
利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	メディメッセ桜十字ホームページ https://medimesse-kumamoto.jp/check_up/irb/